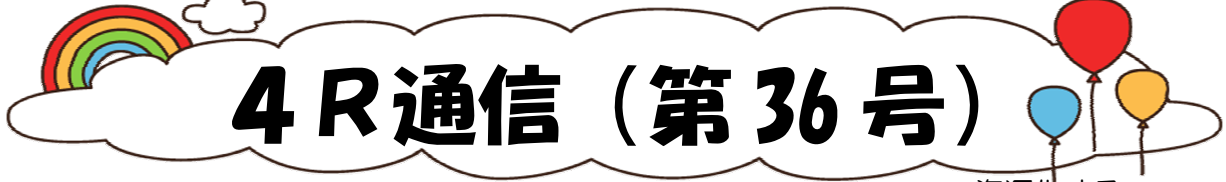


～「よし！ごみを減らそう！」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて～



断わる 減らす 繰り返し使う 資源化する
『リフューズ♪リデュース♪リユース♪リサイクル』

4月から「もえないごみ・資源物」の当番制を廃止します！

地区の皆様をお願いしていた「もえないごみ・資源物」の当番制を廃止し、4月からは**シルバー人材センター**に立ち当番を委託します！当番はシルバー人材センターに委託しますが、引き続き、市民の皆様が正しい分別に取り組んでくださいますようご協力をお願いします！

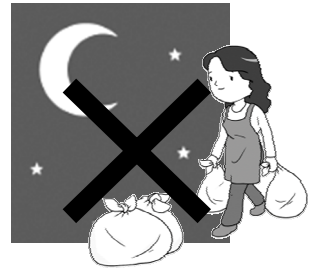


もえないごみ・資源物の正しい出し方！

①時間外にごみを出さないでください！

もえないごみ・資源物の収集時間は、**7時30分～8時30分**

（一部の地区では**7時～8時**）と決まっています。前日の夜などにコンテナを組み立てて、ごみを出さないようにしてください。



②雨の日は紙類の収集中止！

ブルーシートの上で収集している新聞・折込チラシ、ダンボール、雑誌・本、布類、紙パック、その他紙類は、濡れるとリサイクルが難しくなるため収集を雨の日は中止しています！次回の収集日に出すか、資源回収ステーションをご利用ください！



③スプレー缶は穴を開けてから！

スプレー缶は中身を使い切り、穴を開けてからもえないごみに出しましょう！穴あけ器がない場合は、シルバー人材センターの方に開けてもらうか、借りて開けてください。



④ペットボトルは軽くつぶして！

ペットボトルをそのままコンテナに入れると容積をとるためコンテナがすぐいっぱいになってしまいます！軽くていいので、つぶして出してください！



「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量
常滑市では、1人1日当たりの家庭ごみ排出量**500g**を目標としています。

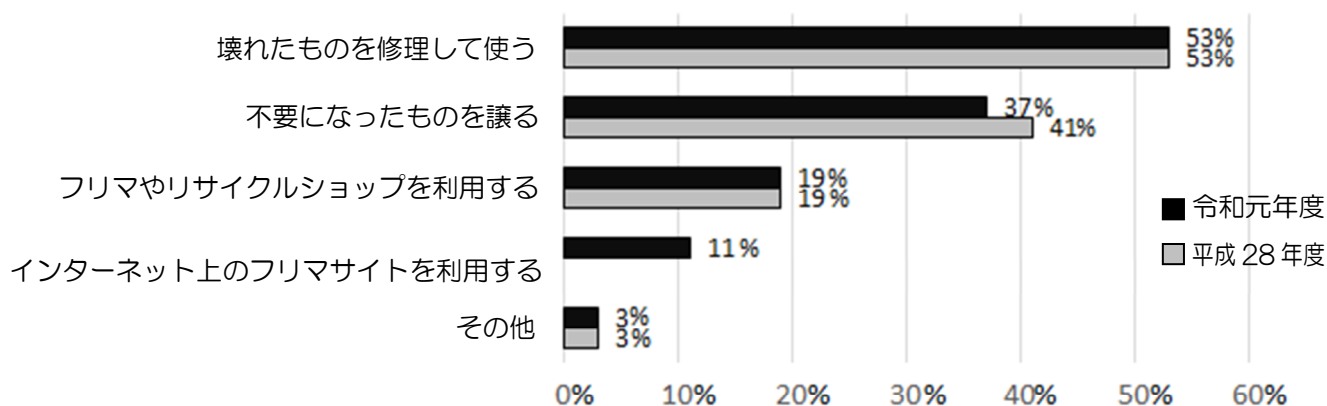
【お問い合わせ】生活環境課 0569-47-6115



アンケート調査の結果③

2019年8月に、『常滑市ごみ減量化推進計画 2017』の見直しのため、アンケート調査を実施しました！その集計結果を連載します！

質問：4Rの中で3番目に重要な「リユース（繰り返し使う）」の行動について、日ごろどんなことを実行していますか。



「壊れたものを修理して使う」が53%と最も高く、3年前の調査から変わりませんでした。が、「不要になったものを譲る」が41%と次に高く、3年前の調査より4%増えております。今回は「インターネット上のフリマサイトを利用する」という項目を増やし11%の方が利用しているとの回答でした。いらない物ものを『メルカリ』などで売ること立派なリユースの一つです。いらない物は捨てるのではなく、フリマサイトを積極的に利用しましょう！

みんなでプラごみ分別しよう！

プラごみは大きく分類すると、『プラスチック製品』と『プラスチック製容器包装』と『ペットボトル』の3種類に分けられます。プラごみを正しく分けて、少しでもプラごみをもえるごみにするのではなく資源物にしてリサイクルしていきましょう！

常滑市の調査では、もえるごみの中に、『プラスチック製容器包装』が4.7%、ペットボトルが0.8%含まれておりました。これを0%にしていきたいと思います！

